

「簿記研究コンファレンス」開催のご案内
-Japanese Journal of Accounting Conference-

下記の要領で「簿記研究コンファレンス」を開催することになりましたので、ご案内申し上げます。今回のコンファレンスは、会員総会等でご案内申し上げたとおり、新設された学会誌『簿記研究』（英文名：Japanese Journal of Accounting）の浸透と各研究部会のなお一層の充実を目的としたものです。研究報告の内容に関心をお持ちの方は、是非ご参集いただければ幸いです。

なお、今後の連絡は、基本的にメール及び学会のウェブサイト上で行いますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

日本簿記学会
学会誌編集委員会
簿記実務研究部会

1. 日時：2018年3月18日（日） 13：00～17：00
2. 会場：明治大学駿河台キャンパスリバティタワー1012教室
http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html
3. プログラム
 - (1) 13：00～13：50
加藤美樹雄（湘北短期大学）「収益認識時における仕訳と勘定科目の考察 - 本人か代理人かの判断を中心として -」
 - (2) 13：50～14：40
中村亮介（筑波大学）「IFRS15におけるポイントプログラムの会計処理の検討」
- 休憩 -
 - (3) 15：10～16：00
梅原秀継・村上翔一（明治大学）「割賦売買取引とリース取引の会計処理」
 - (4) 16：00～16：50
佐藤信彦（熊本学園大学）「収益認識の基本的考え方 - 実現と履行義務の充足を中心にして -」
4. 参加費：会員・非会員いずれも 1,000円(会場受付にて当日払い)
5. 申込方法：件名を「簿記研究コンファレンス(3/18)参加希望」とし、本文に所属・氏名を明記の上、2018年3月7日(水)までに、メール・アドレス(boki.association33 あつと gmail.com ※「あつと」の部分の半角 @ に変更)宛にお申し込みください。